



備えを、ビジネスの力に
RECOVALUE リカバリュー
BCP実行支援サービス *JTB*

備えを、ビジネスの力に
RECOVALUE リカバリュー
BCP実行支援サービス



リカバリュー RECOVALUE

BCP 実行支援サービス **JTB**

RECOVALUEはRECOVER(復旧)とVALUE(価値)を組み合わせた造語で、迅速にリカバリーすることにより企業の価値を失うことなく存続するという思いを込めました。

備えを、 ビジネスの力に

CONTENTS

はじめに 備えをビジネスの力に RECOVALUEのご提案	P.2~4
RECOVALUEサービスラインナップ	P.5
危機時のオペレーション全体フロー	P.6
RECOVALUEサービス詳細	P.7・8
RECOVALUE移動オプション	P.9

大災害のリスクを抱える日本において、本社が機能停止したとき
そのバックアップ拠点は滞りなく機能しますか？

首都圏で重篤な災害発生時は同時被災リスクの低い 関西への本社機能移転が有効と考えています

大災害のリスクを抱える日本。災害が発生しても事業を継続することは企業に求められる責任であり、そのための体制を構築することは重要なミッションです。
首都圏には多くの企業の本社がありますが、首都圏で重篤な災害が発生した際、企業活動全体に影響を及ぼす本社機能は、被災地の復興活動と切り離して、同時被災のリスクが低い関西へ移転することが有効といわれています。

日本は、自然災害が多い国です。
首都圏でも大規模な地震発生リスクが高まっているとともに、
水害など地震以外の自然災害、感染症、テロなどのリスクも懸念されています。

停電、電力供給不足や不安定な状況が長期化しても事業継続できますか？

電力

火力発電所の停止などにより電力供給が5割程度に低下、広域で停電が発生し、1週間以上継続することも想定される。

鉄道が使えず、また自動車移動の時間が読めない場合、役員・社員が安全かつ確実に出勤することは可能ですか？

鉄道

JR在来線、私鉄は運転再開には1か月程度要することも想定される。新幹線は高架橋等の被災により都区部近郊で運行が困難になり、損傷を受けない区間から折り返し運行となる。

緊急車両優先による、普通車両の通行規制やそれによる通行可能道路の顕著な渋滞など、物流が滞る恐れの中で事業継続できますか？

道路

震度6以上になる地域で幅員5.5未満の道路の5割以上が通行困難となり、都心部周辺住宅地を中心として車両による移動が困難となる。渋滞と相まって復旧には1か月以上要することが見込まれる。

【出典】内閣府 中央防災会議 首都直下地震対策検討ワーキンググループ(2013)「首都直下地震の被害想定と対策について(最終報告)」

高い確率で発生するといわれている首都直下地震の被害想定

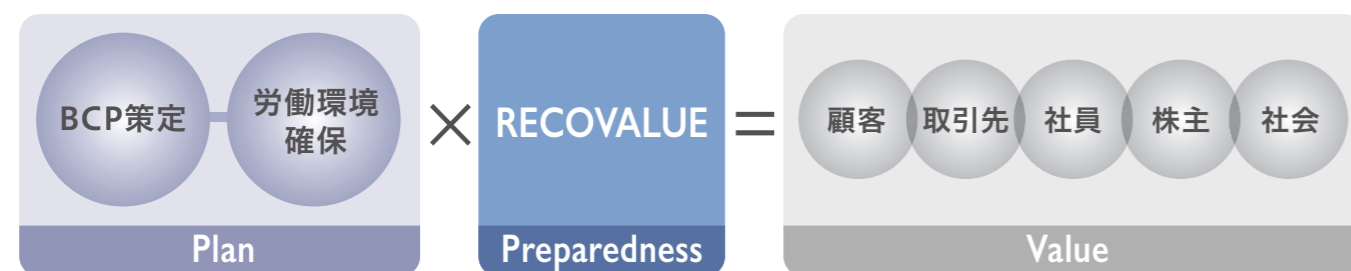
BCP構築はコストから価値へ
実効性の高いBCPの構築は企業価値の向上につながります

昨今はグローバル化やサプライチェーンの多様化により、 重篤な災害が発生しても重要業務・事業は継続させなければ なりません

災害時は突発的事象や慣れない業務対応などで、長時間の勤務やストレスフルな状態になる可能性が高くなります。被災の長期化を想定し、できる限り働く方々に適切な環境を整えることが必要のため、平常時よりさまざまな危機への備えをしなければなりません。
それが、顧客・取引先・社員・株主・社会全体からの評価・信頼につながります。BCP構築は「コストから企業価値向上」へと概念が移行しつつあります。

実用に即したBCP策定と重篤な災害時に 機能する備えをしている企業の価値は向上しています

Plan × Preparedness = Value



BCPの実効性を高めるソリューションとして、JTBが日本で初めて提供する
サービス RECOVALUE (リカバリュー) をご提案します

備えを、ビジネスの力に
RECOVALUE
リカバリュー
BCP実行支援サービス JTB

BCP実行支援サービス RECOVALUEの特徴

- ✓ 首都圏災害発生時に本社機能や一部業務を関西でバックアップするBCPを策定している企業に、計画の実効性を高めることで企業価値向上に貢献するサービスです。
- ✓ 平常時より契約締結・費用を収受することで、危機時の宿泊優先権や平常時も使える危機管理情報などを提供いたします。危機時の宿泊手配など実費は別途頂戴いたします。
- ✓ 危機管理情報専門企業(株)レスキューナウとの提携のほか、大阪府、大阪市、日本政策投資銀行などさまざまな企業・組織との連携を進めています。



※1 企業のBCP実効性の高度化支援で業務提携を締結
※2 企業個別案件の情報共有はいたしません

大阪府・大阪市と連携協定を締結

JTBと大阪府、大阪市では、大阪でのバックアップ体制構築・強化に資する情報発信やセミナー開催等で連携することとしています。

RECOVALUE サービスラインナップ

	〈提供サービス〉	〈協業・社内対応先〉
宿泊 ＊RECOVALUE発報日 4営業日めから提供	関西地区ホテル客室即時手配 JTB保有在庫に加え、 RECOVALUE契約ホテルから 優先的に提供される客室を確保	RECOVALUE 契約ホテル (株)JTB仕入部門(関西)
	BCP発報システム 契約企業が拠点移転を決断した際に 通知いただくためのシステム 災害情報配信システム レスキューWeb 自然災害・ライフライン・道路・鉄道・ システム障害 等の情報を配信するシステム 危機管理情報MAP レスキューWeb MAP 被害状況が地図上で一目でわかる 情報サービス	(株)レスキューナウ 保有・運営 ＊発報システムを共同開発
BCP実行 支援システム		
訓練	訓練 年1回訓練実施	ニュートン・コンサルティング(株) 監修ツール提供
発報監視 危機時 バックアップ	JTB RECOVALUE拠点 ・平常時お問合せ、ご契約(東京拠点) ・危機時ホテル即時手配、お問合せ(大阪拠点)	(株)JTB ＊東京・大阪2拠点体制
	RIC24 (24時間365日有人体制) ・発報時の監視、督促 ・夜間等一次対応	(株)レスキューナウ運営 ＊東京以外にもバックアップ拠点運営

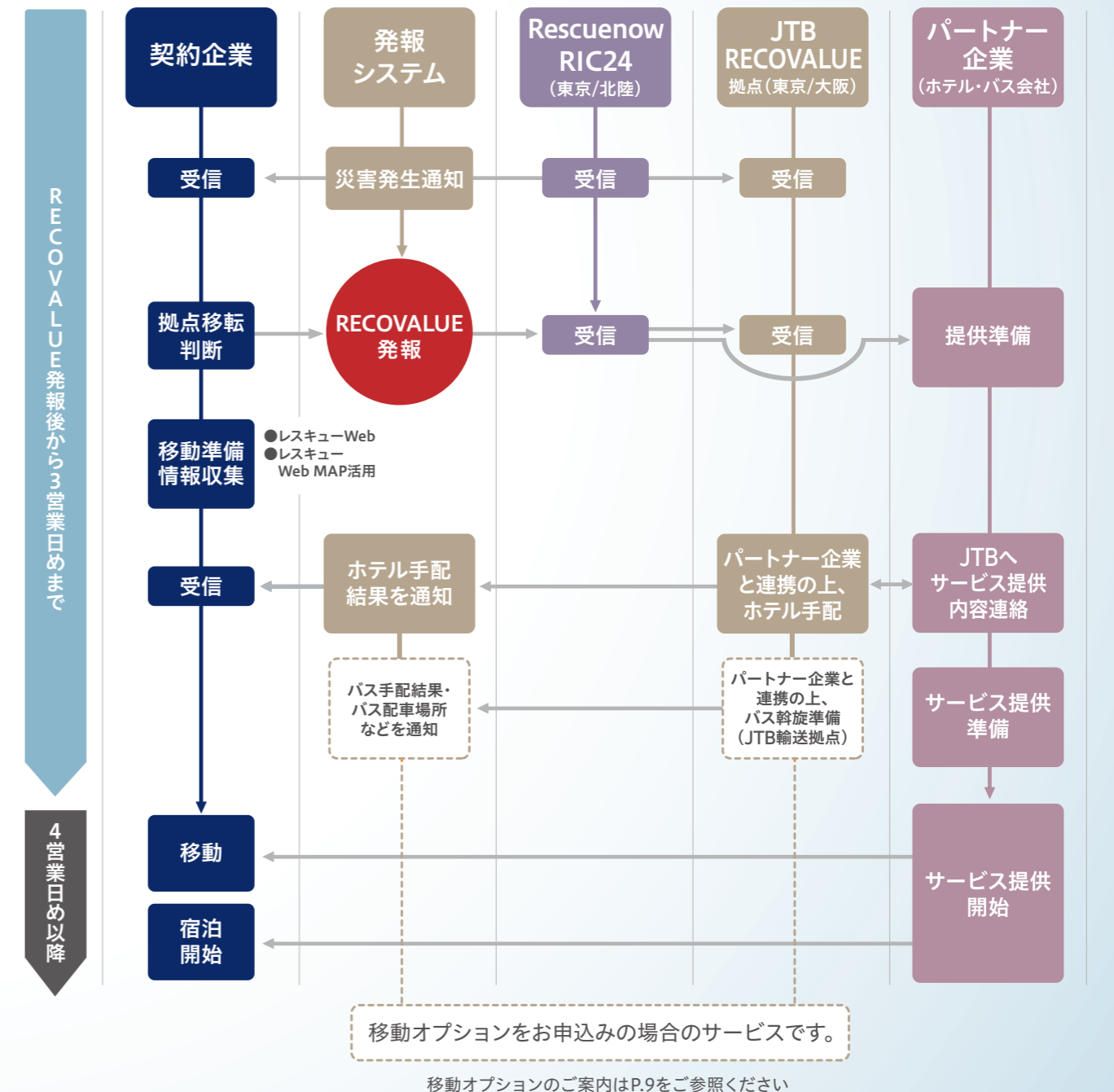
危機時のオペレーション全体フロー

〈拠点移転決断〉

契約企業が、「RECOVALUE発報」を行う = ホテル・(バス)手配の発注となります

契約企業の契約内容がJTB担当者及びパートナー企業に通知 → 手配が始まります

なお、JTB・パートナー企業担当者からの受信完了通知が一定程度確認できない場合は、RIC24がシステムや電話で督促いたします。また通信状況が悪い場合、契約企業からのRECOVALUE発報はRIC24で衛生電話にて対応いたします。



RECOVALUE サービス詳細

宿泊即時手配サービス

首都圏で重篤な災害発生時は特定の業種や企業により、かなり早い段階で、関西のホテル手配がなされると想定しています。RECOVALUEをご契約いただくと、危機時のホテル予約優先権を取得いただけますので、拠点移転決断後、迅速で確度の高いホテル客室確保ができます。

*本サービスは優先権の確保であり、手配を保証するものではありません。

*ホテル手配結果はRECOVALUE発報システムより通知いたします。配信後のホテル客室取消しは100%キャンセル料がかかります。

*ホテル確保はRECOVALUE発報確認日翌日から起算し、4営業日めからご利用いただけるように手配いたします(営業日は当社の営業日・営業時間とさせていただきます)。

*ご契約時に手配する人数・宿泊期間を決めていただきます。なお、ご宿泊期間は、2週間・3週間・4週間の中からお選びください。

BCP実行支援システム

首都圏災害時に契約企業が拠点移転を決断されたとき、いち早くお知らせいただくオリジナルシステム「BCP発報システム (RECOVALUE発報)」をこの度開発いたしました。(株)レスキューナウがノンストップの危機管理情報センター(RIC24)で提供する危機管理情報「レスキューWeb」「レスキューWeb MAP」と合わせてご利用いただけます。

BCP発報システム

お持ちのパソコンまたはスマートフォンでRECOVALUE発報を行っていただけます。発報はJTBや契約するホテル、バス会社などにも通知され、契約内容に沿って手配が開始されます。手配結果は同システムより契約企業へ通知いたします。

レスキューWeb・レスキューWeb MAP

あらゆる危機を監視、指定された情報を専用Web画面に集約する、法人向け危機管理情報サービスです。契約企業のご担当者様に代わり、24時間365日有人で稼働する危機管理情報センター(RIC24)が対応いたします。



Web閲覧

※Web画面ページ

レスキューWeb・Web MAPの特徴

- ☑ 自然災害・ライフライン・健康情報・安心安全・交通情報・その他危機管理情報など多数のカテゴリから配信します。
- ☑ 情報とそのステータスによってWebやメール配信設定を細かく設定することが可能です。
- ☑ 大災害時は60分以内に被害情報をまとめたサマリーを配信します。さらに第1報から120分後に第2報を配信し、その後終息するまで続きます。

RECOVALUE活用に即した訓練

地震を想定した訓練を以下項目等について対策本部メンバーの共通認識を深めていただくため、年に1度の実施をお願いします。訓練時はニュートン・コンサルティング(株)監修の訓練ツールをご提供いたします。

- ・RECOVALUE発報基準
- ・拠点移転に対する準備事項
- ・RECOVALUEサービス内容
- ・発報訓練
- ・参加者間で拠点移転に関連する箇所のBCP文書課題の共有 等

(アジェンダ例)

順番	時間配分	実施内容
1	5分	訓練概要説明
2	15分	首都直下地震の被害想定説明
3	5分	RECOVALUEサービス説明
4	10分	訓練実施手法説明
5	60分	フェーズ① 意思決定訓練の実施
6	10分	RECOVALUE発報訓練の実施
7	10分	フェーズ① 確認クイズの実施
8	20分	フェーズ② 災害シミュレーション(発報後3~5日間)
9	30分	フェーズ② 移動中を想定した訓練
10	30分	振り返り・課題共有
11	30分	クロージング

訓練の効果

- ・移転に伴う課題が明確になる。
- ・代替拠点への連絡方法や移動中の作業確認などの検証が行える。

*拠点移転シミュレーションを実施する場合は、バス車中や移動先ホテル会議室を利用してより精度の高い拠点移転訓練を行います。移動・宿泊・会議室のご利用には別途実費がかかります。

バックアップ機能について

首都圏で重篤な災害発生時はJTB RECOVALUE大阪拠点が契約企業の拠点移転をバックアップいたします。JTBが対応しきれない夜間などは、(株)レスキューナウが運営するRIC24にお問合せ窓口を開設いたします。



RECOVALUE 移動オプション

首都直下地震発生時にご利用いただく貸切バスを活用した 東京→大阪間の輸送サービス

下記の条件をクリアし、配車可能性の高い地域として「立川又は練馬」を乗車場所として設定いたしました。

政府道路規制
(環状八号線圏内)の
範囲外

東京東部よりも
震度が比較的軽度な
西部エリア

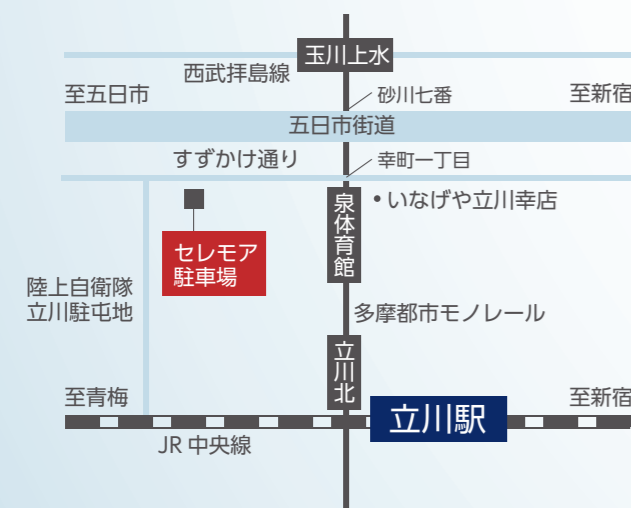
首都高以外の
高速道路ICに近い場所

- *本サービスは優先権の確保であり、手配を保証するものではありません。
- *バスの運行については企業ごとの貸切ではなく、混乗になります。
- *配車場所まではおお客様ご自身でお越しいただけます。
- *バスのご乗車は基本的にRECOVALUE発報確認の翌日から起算し、4営業日めにご乗車いただけるように手配いたします(営業日は当社の営業日・営業時間とさせていただきます)。
- *ご契約時に手配する人数を決めていただきます。
- *本サービスは東京から大阪への片道運行です。



バスイメージ

◆配車場所:立川又は練馬 / 下車場所:JR大阪駅付近を予定



立川配車場所

株式会社セレモア駐車場
立川市柏町1-26-4



練馬配車場所

西武観光バス株式会社練馬営業所
練馬区高野台1-19-7